

2025年度 サマープログラム【英語】 募集要項

サマープログラムは、「全学共通教養教育科目」として提供される留学関連科目です。サマープログラムは夏期休暇中、海外の研修校で集中的に語学研修を受けることによって、外国語の運用能力を総合的に高めるとともに、現地での生活体験を通してその国の文化・社会に対する理解を深め、国際感覚豊かな人材を養成することを目指しています。プログラムは事前授業と研修校での集中的な語学研修によって構成されており、最終的な成績は、事前授業、現地での研修の評価、プログラム終了後のレポートや帰国報告・研修成果発表を総合して算出されます。

科目名	研修校・研修地	研修期間【予定】	事前授業	担当者	募集人数【予定】	費用【予定】
サマープログラム・ 英語 A (4単位)	ヨーク大学 (イギリス)	2025年8月3日 ～ 9月3日	火曜日:6講時 (今出川)	坂本 南美	約24名 (最少催行人数 12名)	約93万円
	ディーキン大学 (オーストラリア)	2025年8月9日 ～ 9月21日	月曜日:6-7講時 (今出川)	崎田 智子	約20名 (最少催行人数 10名)	約84万円
	ゲルフ大学 (カナダ)	2025年8月3日 ～ 8月24日	水曜日:6講時 (今出川)	二村 太郎	約25名 (最少催行人数 15名)	約98万円
	トンプソン・リバーズ大学 (カナダ)	2025年8月2日 ～ 8月25日	土曜日:4講時 (今出川)	神崎 舞	約25名 (最少催行人数 11名)	約96万円
サマープログラム・ 英語 B (3単位)	カリフォルニア大学 デービス校 (アメリカ)	2025年8月7日 ～ 9月7日	土曜日:5講時 (今出川)	石野 未架	約25名 (最少催行人数 10名)	約127万円
	コーク・カレッジ大学 (アイルランド)	2025年8月3日 ～ 8月31日	水曜日:6講時 (今出川)	尹 慧瑛	約15名 (最少催行人数 1名)	約87万円
	オークランド大学 (ニュージーランド)	2025年8月9日 ～ 9月7日	水曜日:6講時 (今出川)	諏訪 暁	約30名 (最少催行人数 3名)	約73万円
	カリフォルニア大学 サンディエゴ校 (アメリカ)	2025年8月3日 ～ 9月1日	土曜日:3-4講時 (京田辺)	鈴木 美紀子	約20名 (最少催行人数 10名)	約143万円
	ケンブリッジ大学 (イギリス)	2025年8月9日 ～ 8月31日	土曜日:3-4講時 (今出川)	和泉 真澄	約34名 (最少催行人数 30名)	約130万円

※今回募集するのは上記の英語プログラムのみです。初修外国語プログラムは既に選考が終了しています。

- ・サマープログラムは「全学共通教養教育科目」として提供され、所定の単位が取得できます。科目区分は外国語教育科目となります。科目履修・単位の取扱い等の詳細については、各自で所属学部事務室に確認してください。
- ・昨今の世界情勢や円安などの影響により費用が高騰しています。今後も世界情勢や為替レートの変動および航空運賃の高騰、その他プログラム費用等の変動により5～15万円前後、費用に変更が生じる可能性があります。なお、本プログラム参加学生には、別途大学から奨学金が給付されます。

★問合せ先

科目履修・教学について

今出川校地: 今出川キャンパス教務センター外国語教育科目窓口(良心館1階)

【TEL: 075-251-3325 E-mail: ji-kyoyo@mail.doshisha.ac.jp】

京田辺校地: 京田辺キャンパス教務センター外国語教育科目窓口(成心館1階)

【TEL: 0774-65-7517】

海外渡航・費用について

今出川校地 国際センター国際課(扶桑館1階)

【TEL: 075-251-3260 E-mail: ji-kksai@mail.doshisha.ac.jp】

京田辺校地 国際センター国際課(嗣業館1階)

【TEL: 0774-65-7066】

★募集説明会

<第1回>2025年4月9日(水)【京田辺校地 情報メディア館】

時間	内容			場所(教室)
13:10~13:30	全体説明会			JM201
13:35~14:10	プログラム別説明会	英語 A	ヨーク大学	JM202
			ディーキン大学	JM203
			ゲルフ大学	JM301
			トンプソン・リバーズ大学	JM302
		英語 B	カリフォルニア大学デービス校	JM303
			コーク・カレッジ大学	不開催
			オークランド大学	JM205
			カリフォルニア大学サンディエゴ校	JM303
ケンブリッジ大学	不開催			

<第2回>2025年4月10日(木)【今出川校地 良心館】

時間	内容			場所(教室)
13:10~13:30	全体説明会			RY203
13:35~14:10	プログラム別説明会	英語 A	ヨーク大学	RY404
			ディーキン大学	RY405
			ゲルフ大学	RY406
			トンプソン・リバーズ大学	RY407
		英語 B	カリフォルニア大学デービス校	RY408
			コーク・カレッジ大学	RY409
			オークランド大学	RY410
			カリフォルニア大学サンディエゴ校	不開催
ケンブリッジ大学	RY411			

<第3回>2025年4月11日(金)【今出川校地 良心館】

時間	内容			場所(教室)
18:25~18:45	全体説明会			RY203
18:50~19:25	プログラム別説明会	英語 A	ヨーク大学	RY404
			ディーキン大学	RY405
			ゲルフ大学	RY406
			トンプソン・リバーズ大学	RY407
		英語 B	カリフォルニア大学デービス校	RY408
			コーク・カレッジ大学	RY409
			オークランド大学	RY410
			カリフォルニア大学サンディエゴ校	RY408
ケンブリッジ大学	RY411			

※教室に変更が生じた場合は、以下の国際課 HPにてお知らせいたします。

https://international.doshisha.ac.jp/oia/study_abroad_program/summer.html

★個別相談

- ・プログラムに関する疑問や質問などをプログラム担当教員に相談できる機会です。
 - ・**個別相談を希望する場合はメールにて事前にアポイントメントを取ってください。**
- また、申込みは余裕をもって行ない、メールの返信は迅速に対応してください。
各校地ごとの日時・各担当者のメールアドレスは、下記の表を参照してください。
メールには下記の3点を明記してください。
《①氏名・学生ID／②相談内容／③面談希望日時・校地》

■個別相談期間

2025年4月3日(木)9:00～2025年4月11日(金)17:00

■個別相談タイムスケジュール期間

担当教員	今出川校地	京田辺校地
サマープログラム・英語 A (ヨーク大学) 坂本 南美 nsakamot@mail.doshisha.ac.jp	4月7日(月)13:10～14:40 4月8日(火)13:10～14:40	メール対応
サマープログラム・英語 A (ディーキン大学) 崎田 智子 tsakita@mail.doshisha.ac.jp	水曜日 12:00～13:00 (要事前予約)	メール対応 (メールにて質問を受け付ける)
サマープログラム・英語 A (ゲルフ大学) 二村 太郎 tfutamur@mail.doshisha.ac.jp	電子メールによるアポイントメント後に 対面(烏丸キャンパス:志高館)での 個別相談予定を調整する	電子メールによるアポイントメント後に Zoom での個別相談予定を調整する
サマープログラム・英語 A (トンブソン・リバーズ大学) 神崎 舞 mkanzaki@mail.doshisha.ac.jp	4月7日(月)3 講時 4月8日(火)3 講時 (両日 Zoom 対応)	メール対応
サマープログラム・英語 B (カリフォルニア大学デービス校) 石野 未架 mishino@mail.doshisha.ac.jp	事前にメールにてアポをとって いただき個別に調整します	事前にメールにてアポをとって いただき個別に調整します
サマープログラム・英語 B (コーク・カレッジ大学) 尹 慧瑛 hyoon@mail.doshisha.ac.jp	メール対応 (対面希望の場合も、メールで連絡す ること)	メール対応 (メールにて質問を受け付ける)
サマープログラム・英語 B (オークランド大学) 諏訪 暁 asuwa@mail.doshisha.ac.jp	右記の時間に Zoom 対応 (要事前予約)	4月7日(月)3 講時 (要事前予約)
サマープログラム・英語 B (カリフォルニア大学サンディエゴ校) 鈴木 美紀子 msuzuki@mail.doshisha.ac.jp	メール相談は随時	対面希望の場合は事前に アポイントメント必須 メール相談は随時
サマープログラム・英語 B (ケンブリッジ大学) 和泉 真澄 mizumi@mail.doshisha.ac.jp	担当者にメールして面談時間を 決定する	メール、または必要に応じて zoom などで個別面談も可

・過年度のサマープログラム・英語の参加者による「アンケート」および「留学体験記」は、Go Global Portfolio 上に掲載していますので、参考情報としてご活用ください。

《<https://sso.doshisha.ac.jp/>→ WEB Single Sign-On→ Go Global Portfolio→短期留学プログラム→留学体験記・アンケート》

★出願受付

■出願受付期間

2025年4月3日(木)9:00 ~ 4月14日(月)9:00 ※時間厳守

WEB“Go Global Portfolio”にて出願を受け付けます。下記の URL にアクセスしてください。

<https://sso.doshisha.ac.jp/> → Web Single Sign-On → Go Global Portfolio → 短期留学プログラム → WEB 出願 → 2025 サマープログラム英語 → 『出願する』ボタンクリック
※手順は P.11 “【短期留学】WEB 出願” 参照

■WEB 出願の注意点

- ・願書を Go Global Portfolio にて提出してください。窓口での出願は一切認めません。
- ・締切前はアクセスが集中しサイトに繋がりにくくなる恐れがあるので余裕をもって出願すること。
- ・一定時間を過ぎるとタイムアウトするのでこまめに保存すること。
- ・入力内容や出願書類に不備があった場合は、出願期間中に訂正すること。
- ・下記の面接試験の実施日時に、**土曜日の授業や大学主催の試験等がある場合は、WEB 出願の願書フォームの「基本情報入力」画面内、「備考（資格等）」欄に校地・講時・授業科目名（試験名）を必ず入力**すること。

<面接試験日時:4月19日(土)> カリフォルニア大学サンディエゴ校のみ 12:00~
上記以外の研修校 13:30~

★選考試験と結果発表

選考は、CASEC→面接の二段階の審査により行います。

面接試験を受験できるのは第一次選考【CASEC】合格者のみです。

なお、選考試験と結果発表の日程は以下の通りです。

■第一次選考【CASEC】

日程: 4月16日(水)※当日中に受験を完了すること!

CASEC は PC を使って行ないます。上記日程で自宅等の PC にて受験してください。受験方法については、4月15日(火)までに Go Global Portfolio 内“お知らせ”にて公開しますので、各自確認の上、受験してください。
なお、自宅等に PC がない場合は、大学での受験も可能です。学内で利用可能な情報教室は以下の URL から確認してください。(右記 QR コード参照)

https://it.doshisha.ac.jp/it/equipment/utility_time.html

※4/3 までは休講期間、4/4 からは講義・試験期間となります。該当日の情報でご確認ください。



ただし、状況に応じて開室する教室が変更となりますので、当日の情報教室の利用状況等は以下の URL から確認してください。(右記 QR コード参照)

<https://openpc.doshisha.ac.jp/clv/>



学内で受験する場合は、学内の情報環境を利用するためのユーザ ID とパスワードを把握した状態で試験に臨んでください。なお、学内の情報環境を利用するためには、「ネットワーク利用資格認定試験」を受験し、合格している必要があります。条件が満たされていない場合、受験することができませんのでご注意ください。

CASEC 試験の結果は、本学の一次試験として利用する他、合格された場合は、研修先でのクラス編成のため研修先にお渡しする場合があります。

■第一次選考結果発表：【日時】2025年4月18日（金）13:00～

- ・Go Global Portfolio 内“お知らせ”にて合否を確認してください。
- ・第一次選考合格者のみ第二次選考【オンライン面接】を受験出来ます。
- ・第一次選考合格者には第二次選考【オンライン面接】の接続 URL・パスワード、面接開始時間を併せてお知らせします。

■第二次選考（面接）：4月19日（土）

カリフォルニア大学サンディエゴ校のみ：【時間】12:00～【オンラインで実施】

上記以外の研修校：【時間】13:30～【オンラインで実施】

※面接終了時刻は出願者数によって前後するため未定です。

■最終結果発表：【日時】2025年4月23日（水）13:00～

Go Global Portfolio 内“お知らせ”にて合否を確認してください。

★費用納入

参加費用の納入は数回に分けて行いますが、具体的な納入金額と期限は参加決定者へ別途連絡します。なお、プログラムへの合格決定後、参加費納入までの期間が非常に短いため、あらかじめ保護者の方と費用や支払い方法について十分ご相談の上、出願してください。

※プログラム費用の変動を考慮し、納入いただく参加費用にはあらかじめ数万円の予備費を含んでいます。

（プログラム終了後に精算し、実費が徴収額を下回った場合は差額を返金します。）

★出発前 危機管理オリエンテーション

プログラムの参加者は、出発前の危機管理オリエンテーションに必ず出席する必要があります。

オリエンテーションに適切な理由なく欠席した場合は、プログラムの参加を認めないことがあり、この際に生じるキャンセル費用は参加者本人の負担となります。

日時：2025年6月29日（日）13:00～17:00〔予定〕

場所：今出川校地 良心館（教室は後日案内します）

★奨学金について

本学には以下の奨学金が設けられています。詳細は参加が決まった方へ改めてお知らせします。

■「サマープログラム及びスプリングプログラム履修者に対する奨学金」

履修したサマープログラムの費用に対し、奨学金（50,000円）が給付（返還不要）されます。

★科目登録について

サマープログラムは 2025 年度春学期科目として登録することになります(ただし、大学にて登録を行うため、登録手続きは不要です)。成績付与は 2025 年度秋学期末のため、再修生で 9 月卒業予定者は出願することができません。あらかじめご注意ください。

※科目履修・単位の取扱い等の詳細については各自で所属学部事務室に確認をしてください。

★事前授業について

事前授業は 2025 年度春学期に実施されます。2025 年度春学期に科目登録したサマープログラム以外の他科目とサマープログラムの事前授業が時間割重複(二校地間移動不可を含む)した場合、時間割重複した科目が履修できなくなります。事前授業がゼミや必修科目等と重複していないか、P.1 のプログラム一覧および P.15 以降に記載の各プログラム詳細をよく確認をしてから出願してください。

選考に合格し、サマープログラムを登録したことにより時間割重複(二校地間移動不可を含む)が発生した場合は、サマープログラム以外の他科目の削除を行う機会を設定します。削除の手続きについては合格発表掲示で案内しますので、必ず確認し、手続きを行ってください(登録単位数の上限を超えるエラーが出た場合も、同様に手続きを行うことが可能です)。

事前授業の開講校地、曜日講時は、本募集要項の各プログラムのページ、シラバス等で確認してください。なお、二校地間移動不可は、例えば、事前授業が京田辺校地・金曜日 6 講時に実施される場合、今出川校地の金曜日 5 講時、6 講時、7 講時(該当の講時と前後の講時)の授業は履修できませんのでご注意ください。

※事前授業および前述の危機管理オリエンテーションには必ず出席すること。体調不良、やむを得ない事情により欠席の場合は、必ず担当教員に事前連絡をしてください。事前連絡なく欠席した場合は、サマープログラム参加を取り消される場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、この際に生じるキャンセル費用は参加学生本人の負担となります。

★出願に当たっての注意事項(全般)

- ① グローバル・コミュニケーション学部日本語コース生は母語で実施されるプログラムに出願できません。
- ② 国際教育インスティテュート国際教養コース生は、英語で行われるプログラムに出願できません。
- ③ 「サマープログラム」の科目登録上の開講年度・学期は「2025 年度春学期」ですが、成績の付与は2025 年度秋学期末です。そのため、再修生(5 年次生以上)で2025 年度春学期卒業見込みの方は、出願できません。ご注意ください。
- ④ 過去に合格評価を得た科目については、クラスや渡航先が異なっても再度履修することはできません。過年度オンラインで実施されたプログラムに参加し合格の評価を得た科目について、渡航して実施される同科目の履修を希望する場合に限り、出願を認めます。ただし、その際、これまで渡航、オンラインともに未参加の学生の参加者が決定後、定員に空きがあるプログラムに限る旨、あらかじめご了承ください。
- ⑤ サマープログラム・英語の合格者は、他の渡航を伴う科目のうち、合格したプログラムの事前・事後授業および現地研修との時間割重複、または二校地間移動不可が発生する科目への出願はできません。
(例:ヨーロピアン・スタディーズ EU キャンパスプログラム、全学共通教養教育科目(国際教養科目)の「Freshman “Go Global” Program」, 「Mid-college “Be Strong” Program」など)
- ⑥ 「サマープログラム・英語」は、第 3 希望まで併願が可能です。ただし、第 2 希望以下のプログラムに合格した場合でも原則としてキャンセルはできませんので、十分考慮したうえで併願をしてください。
- ⑦ 出願後のキャンセルは、原則認めません。参加について十分に考慮し、保護者の方ともよく相談した上で出願してください。本プログラムは合格発表から実施までの期間が短いため、合格後すぐに旅行費用等が発生します。参加決定後にやむを得ない理由によりキャンセルをした場合でも、費用の払い戻しは行われません。(費用納入前であっても、キャンセルに伴う費用を納入いただきます。)また、第 2・第 3 希望のプログラムに参加が決定した場合も同様となりますので、併願をする際には必ず十分に確認および検討をしたうえで出願をしてください。
※必ず参加費用の支出および併願先も含めた研修先(国・地域)について、保護者の承諾を得てから出願を行ってください。
- ⑧ 合格者数が最少催行人員に満たなかった場合、プログラムは実施されない可能性があります。参加者決定後、やむを得ないキャンセルにより最少催行人員を下回り、プログラムの開催が不可能となった場合も同様です。
- ⑨ プログラム出発前に、外務省の海外安全ホームページにて発表される危険情報または感染症危険情報で「レベル 2: 不要不急の渡航は止めてください。」もしくはそれ以上が発出された場合、プログラムが中止となることがあります。その場合でも、納入いただいたプログラム参加費用の一部または全額をお返しできないことがあります。また、プログラム開始後であっても大学長による帰国勧告等が出された場合は帰国しなければなりません。あらかじめご了承ください。
※外務省海外安全ホームページ<<https://www.anzen.mofa.go.jp/masters/risk.html>>
- ⑩ VISA や入国許可 電子渡航認証(ETA 等)が取得できなかった場合はプログラムに参加できません。その場合、納入いただいたプログラム参加費用の一部または全額をお返しできないことがあります。
- ⑪ 今後の世界情勢や為替レート、またスケジュールや参加人数の変更、航空運賃の高騰や感染対策などさまざまな要因により、参加費用が変動する可能性があります。事情により金額不足が生じた場合は不足分を追加徴収します。逆に、実費が徴収した参加費用を下回った場合は差額を返金します。

- ⑫ 参加が決定した方は、同志社大学での事前授業と国際センター国際課が開催する危機管理オリエンテーションに必ず出席する必要があります。出席しない場合、プログラムに参加できなくなることがありますのでご注意ください。その際発生するキャンセル料はご自身の負担となります。
- ⑬ プログラムごとに参加者の中からリーダー・サブリーダーを選び、出発・帰国に際しては、参加者全員で団体行動をとります。単独行動は認められません。
- ⑭ 参加にあたっては、参加者が本学に提出する誓約書による誓約事項を厳守いただきます。
9ページおよび10ページの誓約内容を保証人(主に父母)の方にも共有し、事前に確認・了承した上でプログラムへの申し込みをしてください。
(誓約書はプログラム参加決定後にご提出いただきますので、出願時の提出は不要です。)
- ⑮ 渡航先での休日について、個人旅行を行う際には十分注意をしてください。ただし、国外旅行・宿泊を要する旅行は禁止とします。詳しくは誓約書を確認してください。
- ⑯ プログラムへの参加が決まった方は、健康診断証明書の提出が必要です。
ただし、大学で行っている健康診断を受診した場合、保健センターと連携し情報収集が可能なため、健康診断証明書の提出は不要となります。
大学で行っている健康診断を受診しなかった場合、あるいは保健センターと連携した情報収集を希望されない場合は、外部の医療機関等で健康診断を受けてください。その際の予約、健康診断証明書の発行はご自身で手配することになり、費用もご自身で負担いただきます。
必要な受診項目は【身長・体重・視力・X線検査(胸部X線)・既往症・備考】です。(様式は医療機関独自のものです。)

「同志社大学サマープログラム」に関する誓約書

同志社大学長殿

私は、2025 年度同志社大学サマープログラム（以下、プログラムという。）に参加するにあたり、次の事項を誓約いたします。なお、誓約事項に反した場合は、プログラム参加学生の資格を取り消されることや、同志社大学（以下、本学という。）のサポートを受けられないことを承諾し、異議の申し立てはいたしません。

<留学に対する心構え>

1. プログラムの趣旨を十分理解し、研修先機関にて学業に精励すること。
2. プログラム参加決定後は本学が正当と認める理由以外での辞退は不可のため、十分理解のうえ参加すること。
3. 渡航前に本学で実施される事前授業やオリエンテーション、説明会へ適切な理由無く欠席することや、課せられた課題・義務の履行を怠った場合にはプログラムへの参加を認めないことがあり、この際に生じるキャンセル費用は、参加学生本人の負担となること。
4. プログラムに伴う渡航期間中は、滞在国および日本の法令、本学の学則等諸規則を遵守するとともに、研修先機関の定める規則、指導教員、担当者等の指示に従い、滞在国の公序良俗に反することのないよう注意すること。
5. プログラム期間中は、本学の学生として本人の自覚と責任において行動すること。なお、プログラムに伴う渡航期間中、災害、暴動、テロ、ストライキ、事故、感染症、疾病、犯罪などによる損害が発生した場合でも、本学に一切責任を問わないこと。
6. プログラム参加にあたっては、必ず本学指定の飛行機で渡航・帰国し、参加者全員での団体行動をとること。本学の責に帰さざる理由によって指定の飛行機に乗れず、それに伴い追加費用が発生した場合は、参加学生本人の負担となること。

<手続き>

7. プログラムに必要な諸手続き（研修先機関に提出する各種書類の作成、パスポートの取得、費用の支払い等）は事前に十分確認し、自らの責任において遅滞なく行うこと。
8. プログラムに際して、出発から帰国までの本学指定の海外旅行傷害保険、研修先機関指定の健康保険および留学生危機管理サービスに加入すること。
9. プログラムに伴う渡航期間中は必要に応じて、本学国際センター国際課への現地到着報告、近況報告等を行い、帰国後は速やかに指定された報告書・アンケート等を提出すること。

<プログラムの中止・変更>

10. 研修先機関が所在する国（地域）の治安の悪化、災害、感染症等の発生状況によっては、本学及び研修先機関等の判断において、プログラムの中止または帰国勧告等を決定することがある。これらの事態等が生じる可能性を理解し、本学の指示に速やかに従うこと。また、これらの事態により発生する損害・負担について本学に一切請求をおこなわないこと。

<危機管理>

11. プログラムに伴う渡航期間中は、自動車・バイクの運転、また海外旅行保険が適用とならない危険を伴う運動は行わないこと。
12. 休日に個人的な旅行をおこなう際にはプログラムの完遂に支障の無いよう十分注意すること。ただし、国外旅行・宿泊を要する旅行は禁止とする。（プログラムの一環として実施する研修旅行を除く。）なお、個人的な旅行は自己責任にておこなうものであることを理解し、当該旅行において支出・損害が発生した場合には自己の責任で解決すること。

<宿泊先>

13. プログラムに伴う渡航期間中は、プログラムで定める宿泊先に滞在すること。なお、宿泊先の変更が生じた場合は逐次本学国際センター国際課へ連絡すること。
14. 本誓約書別紙の宿泊先に関する注意事項を理解した上、プログラムに参加すること。

<個人情報の提供>

15. プログラムの運営や緊急時の対応のために、本学またはプログラム取扱業者へ届け出た学生本人および保証人の個人情報を、本学及び研修先機関（ホームステイ会社等を含む）、プログラム取扱業者、危機管理会社、海外旅行保険取扱業者が利用することに同意すること。
16. プログラムの運営、学生の安全確保、科目の成績評価等のために、研修先機関が取得した学業成績や期間中の生活情報等の個人情報を本学へ提供することに同意すること。また、これらの情報を必要に応じて本学および研修先機関、プログラム取扱業者や危機管理会社が共有することに同意すること。
17. 危機管理会社のアシスタンスサービスを利用した際、危機管理会社へ提供した疾病やトラブルに関連する個人情報について、本学や危機管理の関係者に共有・利用されることに同意すること。

- <保証人の同意> ※保証人とは、学生が本プログラムを履修するにあたり、本学と連携し、学生を指導、支援する立場の方を指します。
18. 本誓約内容及び募集要項の内容を保証人と共に確認し、両者が理解した上で、本プログラムに参加すること。

上記誓約事項を遵守することを誓約します。

学部	学科	学生ID:
年 月 日		学生署名:
署名	名	保証人署名:
年 月 日		(いずれも直筆でご署名下さい。)
プログラム名:		

以上

宿泊先に関する注意事項

<プログラムの宿泊先について>

- ・宿泊先の種類（ホームステイ、大学寮、ホテル等）は、プログラムの内容や研修先大学によって異なる（詳細は募集要項のプログラム別説明で確認すること）。
- ・参加決定後、宿泊先や部屋の種類の希望（寮 or ホームステイ、一人部屋 or 二人部屋 等）を回答できる場合も、希望通りにはならない場合や、決定後も諸事情により変更になる場合がある。

<ホームステイに関する注意事項>

- ・滞在中は「ゲスト（お客様）」としてふるまうのではなく、家族の一員として各家庭のハウスルールを守り、ホストファミリーとコミュニケーションをよくとり生活を共にすること。
- ・ホストファミリーの家庭環境やライフスタイルは画一的ではなく、家族構成（ホストが高齢、高齢の家族がいる、父子家庭、母子家庭、同性婚、幼児がいる、同世代の異性の子供がいる、共働き、一人暮らし等々）、人種、食事（手作り、冷凍食品、参加者自身でホストファミリーが用意した食材で自炊）、自宅設備の新旧、大学までの通学距離は様々であること。また、これらを理由にホストファミリーを変更することは原則できないこと。
- ・ホームステイ申込時に、希望の家庭環境（幼児やペットの有無等）について記入できる場合も、必ずしも希望通りにはならない場合があること。
- ・同じプログラムに参加する同志社大学の学生や、他の日本人、他の国からの学生と同じホームステイ先になる場合があること（ベッドルームは一人一部屋確保される）。
- ・ホストファミリーの事情（急用、病気等）によりホームステイ先が出発前、滞在中にも変更となる場合があること。

<大学寮に関する注意事項>

- ・寮の築年数や部屋の大きさ、形、設備、大学からの距離は、寮によって異なること。
- ・寮、部屋の割り振りは、研修先到着日に割り振られることが多いこと。
- ・ルームメイトの国籍は様々であること（ルームメイトは同性）。
- ・フラットメイト（ベッドルームは別で、キッチン・バスルーム等の共有部分を共同で使う学生）の国籍、及び性別は様々で、異性と共有部分をシェアして暮らす場合があること。
- ・食事は原則提供されないこと。[自己負担]
- ・日用品（食器・調理器具・リネン類・タオル類・洗濯用品等）は持参するか現地で購入する等、各自準備する必要があること。[自己負担]
- ・各寮の取り決めに従って生活を送らなければいけないこと（門限、禁煙、掃除・洗濯のルール、防火等々）。
- ・現地の方との交流は、自ら積極的に行う必要があること。

<ホテル滞在に関する注意事項>

- ・研修先大学がホームステイ・寮の手配を行わない場合、本学提携の旅行会社等が手配した中・長期滞在型のホテルに滞在する場合があること。なお、行程により一時的にホテル滞在を含むプログラムもある。
- ・部屋割りの希望は、受け付けられない場合があること。
- ・食事は原則提供されないこと。[自己負担]
- ・ホテルからの提供がない日用品（食器・調理器具・洗濯用品等）は持参するか現地で購入する等、各自準備する必要があること。[自己負担]
- ・ホテルの取り決めに従って生活を送らなければいけないこと（禁煙、掃除・洗濯のルール、防火等）。
- ・現地の方との交流は、自ら積極的に行う必要があること。

<「学校において予防すべき感染症」に罹患した場合の注意事項>

- ・研修期間中に「学校において予防すべき感染症」（新型コロナウイルス感染症等）に罹患した場合、研修先や滞在国等の方針、または本学の判断により自主隔離等を求めることがあり、その指示に従うこと。
- ・宿泊先の寮やホテル等の空室状況により、自主隔離は別途外部の宿泊施設等を利用することがあること。
- ・自主隔離に伴う追加費用（原則として海外旅行保険適用外となる）が発生した場合は、プログラム費用には含まれないこと。[自己負担]

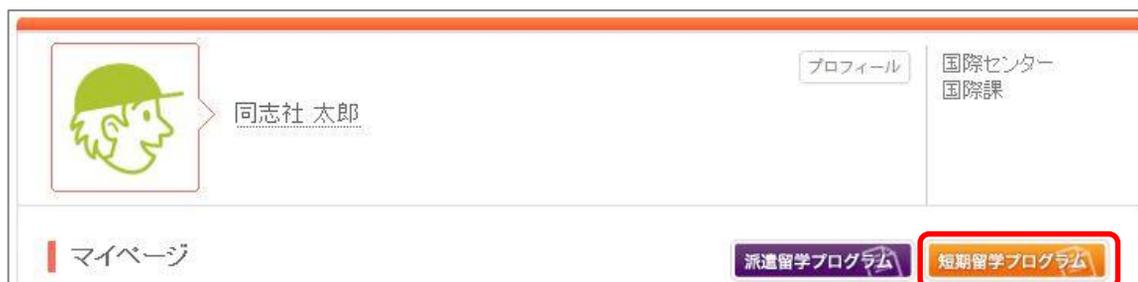
【短期留学】WEB出願

※注意：スマートフォンでは正しく動作しないため、必ずPCで出願をしてください。

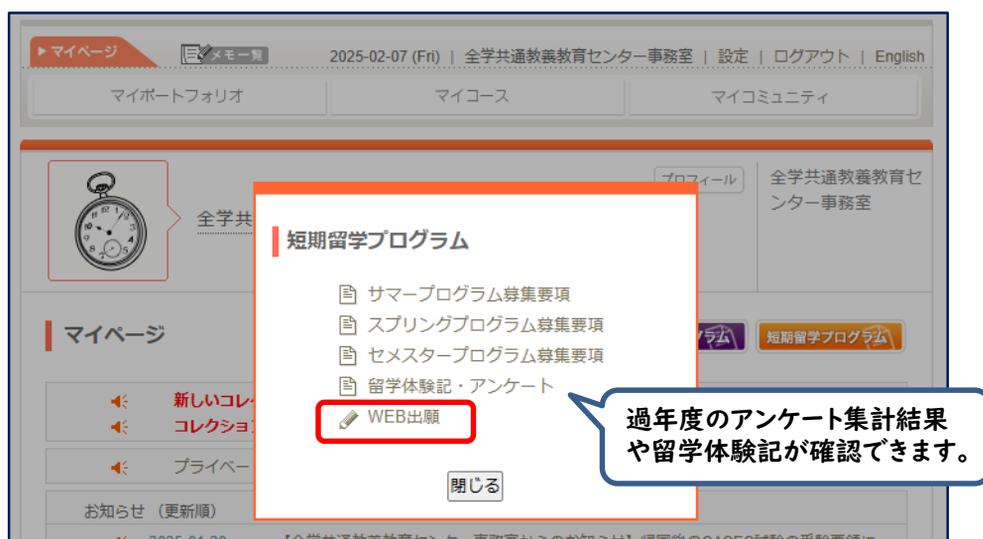
- ①「Go Global Portfolioシステム」へログイン (<https://sso.doshisha.ac.jp>) にアクセス
※ユーザーID/パスワード：「ユーザID通知書」に記載の「ユーザID/PASSWORD」を参照



- ②【出願前】「短期留学プログラム」をクリック



- ③【出願前】「WEB出願」をクリック（各プログラムの募集要項もこちらの画面より参照できます。）



- ④【出願前】「短期留学プログラムWEB出願TOPページ」

「出願日程」→「2025サマープログラム・英語」→「出願する」をクリック

⑤【出願中】 基本情報を入力の上、「次へ」をクリック

WEB出願 : 2025 サマープログラム英語

基本情報入力 → 確認画面 → 出願完了

基本情報

※は必須項目です。

参加を希望する研修校

第1希望 ※ 英語B: カリフォルニア大学サンディエゴ校

第2希望 英語A: ゲルフ大学

第3希望 英語A: トンプソン・リバーズ大学

備考 (資格等)

100文字まで入力

100文字まで入力

100文字まで入力

一次選考

CASEC ※ 選択してください

希望する受験校地および時間帯を選択し、スタンフォード大学へ出願する場合は選択不要

参加費用の支出および誓約事項について保護者の承認を得ましたか? ※ はい いいえ

研修先 (国) について保護者の承認を得ましたか? ※ はい いいえ

前に戻る 次へ

pagetop

・面接日である4/19(土)に授業がある場合は、時間割等を入力してください。

自宅等での受験となり、希望校地・講時は選択する必要はありませんが、必須項目となっているため、便宜的に「今出川校地:4講時」を選択してください。

「出願に当たっての注意事項」(P.8)⑭、及び誓約書(P9,10)に記載の内容を確認の上、チェックを入れてください。

⑥【出願中】「<確認用>願書PDFプレビュー」より自身の願書の最終チェックをし、問題がなければ「出願する」をクリック

⑦【出願後】出願した後も「願書PDFダウンロード」から自身の願書のチェックができます。
「内容を訂正」から出願期間中であれば内容の修正もできます。
※CASEC受験要領・面接集合時間・合否発表等は“Go Global Portfolio”のお知らせにアップします。

- ⑧【出願後】出願した後は“Go Global Portfolio”の「マイポートフォリオ」にも願書が保存されます。自分の出願したプログラムの「分類」に保存されているか確認しましょう。

The screenshot shows the user interface of the Go Global Portfolio system. At the top, there is a navigation bar with tabs for 'マイページ' (My Page), 'マイポートフォリオ' (My Portfolio), 'マイコース' (My Course), and 'マイコミュニティ' (My Community). The user is identified as '同志社 太郎' (Doshisha Taro) with a profile picture of a green character. Below the profile, there is a section for 'マイポートフォリオ (公開)' (My Portfolio (Public)) with buttons for 'ポートフォリオ一般公開' (Public Portfolio) and 'コレクション追加' (Add Collection). A table lists the portfolio items with columns for '分類' (Category), 'コレクションタイトル' (Collection Title), '添付ファイル' (Attached Files), '更新日時' (Update Date/Time), and 'コメント数' (Number of Comments). The 'サマープログラム' (Summer Program) item is highlighted with a red box, showing a collection title of '2025 Summer English Application', 1 attached file, an update time of 2025-02-07 15:42, and 0 comments.

分類	コレクションタイトル	添付ファイル	更新日時	コメント数
派遣留学(大学間)				
派遣留学(学部・研究科間)				
サマープログラム	2025 Summer English Application	1	2025-02-07 15:42	0
スプリングプログラム				
セメスタープログラム				
学部専門型留学				
正課科目				
検定・資格関係				
その他				

ヨーク大学

期間:2025年8月3日(日)~9月3日(水)

プログラム定員:約24名

参加費用(1名):

約930,000円(予定額)

※為替やプログラム費用、参加人数等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

同志社大学と学術交流協定を結ぶヨーク大学の協力のもと、定評ある同大学 Global Opportunities 教授陣による指導を通じて、英語の実践的運用能力を磨くことを目的とします。また、ホームステイをはじめ、イギリスの豊かな文化や伝統と触れ合う機会を提供します。

プログラムの概要

ヨーク大学サマープログラムは、ヨーク大学の Global Opportunities が提供する、同志社大学生のためのオリジナル研修プログラムです。少人数のクラスで、コミュニケーション能力の向上を主眼とした授業が行われますが、イギリスの文化や社会についても学びます。また、ライティング(日記やエッセイ、ニューズレターの制作)、リサーチ&プレゼンテーションも組み込まれており、英語の総合的な力を伸ばすように考えられた、充実した内容となっています。プログラム実施中は、前半は参加者全員で大学寮に泊まり、後半は個々に分かれてホームステイをするので、どちらも思い出深い体験となるはずですが、プログラムの中にヨーク近隣の遺跡や名所を訪ねる excursion も含まれていますが、ヨークそのものが古い歴史を持つ美しい町ですので、授業のあとの観光には事欠きません。また、ヨーク大学の学生との交流の機会も用意されています。英語を学びながら、多くのことを吸収しようという意欲を持って参加してください。

日程

8/3	関西国際空港出発(香港経由予定)	機中泊
8/4	マンチェスター国際空港到着 ※到着後、専用バスにてヨーク大学へ移動。	大学寮泊
8/5 ↓ 8/29	ヨーク大学サマープログラムに参加	大学寮
8/30 ↓ 9/1	専用バスにてロンドンへ ロンドンにて研修旅行(自由行動)	ホテル泊
9/2	専用バスにて空港へ移動、チェックイン ロンドンの空港より日本へ出発(香港経由予定)	機中泊
9/3	関西国際空港到着 ※到着後、解散	

募集要項

科目名	サマープログラム・英語A(ヨーク大学) ※春学期科目 4 単位(科目・単位の取扱いについては所属学部事務室へ問合せのこと。)
担当教員	坂本 南美
事前授業	2025年度春学期期間中に、以下の通り計5回の事前授業を火曜日6講時(18:25~19:55)に今出川校地で行ないます。《★必ず出席のこと》 実施予定日:6/3、6/10、6/17、6/24、7/1 1. オリエンテーションと自己紹介 2. エッセイの書き方と発表の仕方 3. イギリス文化とブリティッシュ・イングリッシュ(1) 4. イギリス文化とブリティッシュ・イングリッシュ(2) 5. 留学先事情(イギリス・ヨーク) 6. 国際課による危機管理オリエンテーション ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション《6月29日に今出川校地にて実施予定》にも必ず出席する必要があります。
日程	2025年8月3日(日)~9月3日(水)
定員	約24名(最少催行人員:12名)
対象	学部学生 ※国籍は問いません。
プログラ構成	同志社大学生のみのプログラムです。
研修内容	■授業:月~金9:00~15:00 「英語」:毎日1~3時間 「イギリスの文化と社会」:毎日1~3時間 ■ヨーク大学教員及び専門家によるセミナーと講義を実施。短いエッセイによる論評やリサーチ内容のプレゼンテーションなども行います。 ■ヨーク大学での研修終了後にロンドンでの研修旅行(自由行動)があります。

宿泊先	8/4~8/18 大学寮 ※個室。バス・トイレは共用。 8/18~8/29 ホームステイ 8/30~9/1 ホテル(ロンドン)
食事	大学寮滞在期間中は、宿泊費に食費は含まれません。
同行員	プログラム担当教員および添乗員は同行しません。
参加費用	●含まれるもの 学費/宿泊費/往復航空券/航空保険料・燃油費/日本・現地空港諸税/現地空港~大学~ロンドンのホテル~空港間の送迎費/プログラムに含まれる研修旅行にかかる費用(ロンドンでの宿泊費を含む。)/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入します) ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 超過手荷物料金/日本国内での移動にかかる交通費/宿泊料金に含まれない分の食費/ETA(電子渡航認証)取得費用(10£)/ETA代行申請料(未定)その他個人的生活諸費用(全員での移動時等を除く現地でのステイ先から大学までの交通費など)
費用の支払い	参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	日本国籍である場合は必要なし。ただしETA(電子渡航認証)の取得が必要となります。外国籍の学生は各自で確認をし、取得していただきます。
現地で新型コロナウイルスに感染した際の対応	法的に隔離期間はありますが、5日間ほどはできるだけ自己隔離することが推奨されています。感染してしまった場合、代替策として教室からオンラインで授業のライブ配信があります。

ディーキン大学

期間: 2025年8月9日(土) ~ 9月21日(日)

プログラム定員: 約 20 名

参加費用(1名): **約 840,000 円(予定額)**

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的・概要

ディーキン大学はオーストラリアのビクトリア州に4つのキャンパスを持ち、大学付属の語学学校である DUELI はメルボルンの中心地から約 14 km のバーウッドキャンパス内にあります。サマープログラム・英語 A (ディーキン大学) は、同志社大学とディーキン大学の協力を得て実施される夏期集中の語学研修であり、大学付属の語学学校として定評のある DUELI (Deakin University English Language Institute) の教授陣の指導を各国からの留学生と共に、約 1 か月間にわたって受け、英語の実践的運用能力を磨くことを目的としています。また、ホームステイを通してオーストラリアの人々との交流や、文化、伝統を学ぶ機会を得ることを目指しています。

日程

8/9	関西国際空港 出発 [香港経由]	機中泊
8/10	メルボルン空港 到着 ※到着後、専用バスでディーキン大学へ	ホームステイ泊
8/11 ↓ 9/19	ディーキン大学にて研修(約5週間強)	ホームステイ泊
9/20	メルボルン空港 出発 [香港経由]	機中泊
9/21	関西国際空港到着 ※到着後 空港で解散	

募集要項

科目名	サマープログラム・英語 A (ディーキン大学) ※春学期科目 4 単位 (科目・単位の取扱いについては所属学部事務室へお問い合わせのこと。)
担当教員	崎田 智子
事前授業	2025年度春学期期間中に、以下の通り計 5 回の事前授業を月曜日 6・7 講時(18:25~21:40)に今出川校地で実施予定。 実施予定日: 5/12、5/26、6/2、6/9、7/7 《★出席必須》 《やむを得ない事情により欠席する場合は事前に担当教員に連絡し指示に従うこと。》 1. Orientation and self-introduction 2. Culture and Society(1) 3. Culture and Society(2) 4. Contribution to Global society, Future plan Writing skills and presentation 5. Preparation for travel, Presentation 6. Orientation by International Center ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆6/29(日)【予定】午後危機管理オリエンテーションを実施します。事前に予定を調整し、必ず出席すること。《特段の事情は速やかに担当教員に連絡し指示に従うこと。》
日程	2025年8月9日(土) ~ 9月21日(日)
定員	約 20 名 (最少催行人員: 10 名)
対象	学部学生 ※国籍は問いません。
プログラム構成	アジア・南アメリカを中心とした各国からの留学生や日本国内の他大学の学生と共に学びます。 ※8/11-13 は同志社生専用クラス
研修内容	■授業時間: 月~金 9:00~15:30(予定) <週 25 時間> ※時間割は所属クラスによって異なります。 ■授業内容: 以下の2コースから希望のクラスを選択 研修前にプレースメントテストを行いクラス分けがなされます。(テスト結果によっては、希望コースを受講できない場合があります) <u>一般英語コース</u> 日常的な場面での英語力を養い、会話・発音・語彙などを総合的に伸ばします。記述課題やテスト、プレゼンテーション等により評価します。

	<p><u>大学進学英語コース</u> ※受講には一定の英語力が必要です。エッセイライティング、プレゼンテーション・ディスカッションなど大学の授業で求められるアカデミック英語に特化した授業が行われます。 ■研修旅行: クラスによっては、授業の一環で日帰り旅行を行うこともあります。また、週末にオプションツアーとして Great Ocean Road や Phillip Island への日帰り旅行が予定されています。</p>
宿泊先	<p><u>ホームステイ</u> ※1つの家庭に複数の学生(日本や他国の学生)が滞在します。可能な限り避けませんが、コロナ以降 ホームステイ先が不足しているため、同志社生が同じステイ先になる可能性もございます。</p>
食事	<p><u>1日3食</u> が費用に含まれます。 ※朝食・昼食は、ホームステイ先から提供される食材を使用して各自で用意。夕食はホストファミリーが用意。</p>
同行員	<p>プログラム担当教員および添乗員は同行しません。</p>
参加費用	<p><u>上記に記載の金額は現時点での予定額です。</u> ※今後の世界情勢や為替レートの変動、航空券の高騰などにより費用に変更が生じる可能性があります。 ●参加費用に含まれるもの プログラム費用(授業費・ホームステイ費用・現地保険料・事務諸経費等)/往復航空券(空港諸税・燃油費等含む)/現地空港~大学間の送迎費/海外旅行保険料(同志社大学指定の保険に加入)/ ●参加費用に含まれないもの 上記のほかは含まれません。[下記にその一部を例示] ETAS(電子ビザ)申請費用の実費/超過手荷物料金/自宅⇄関西空港間の交通費/現地での通学交通費/通信費/個人的生活諸費用/オプションツアーにかかる費用 等</p>
費用納入	<p>納入方法・期日等の詳細は参加決定後に案内いたします。 5月下旬~6月下旬に2回に分けて納入いただく予定です。</p>
査証	<p>日本国籍の場合、査証は不要ですが、ETAS(電子ビザ)を取得する必要があります。ETASはご自身で申請手続きいただきます。 日本以外の国籍を有する方や二重国籍の方は、査証が必要となる可能性があります。各自で取得要否を確認し、必要に応じて取得してください。</p>
現地で新型コロナウイルスに感染した際の対応	<p>現在オーストラリアはコロナに関する規制はほぼ無く、インフルエンザ・風邪等と同様の扱いとなっています。</p>

ゲルフ大学

期間: 2025年8月3日(日)～8月24日(日)

プログラム定員: 約 25 名

参加費用(1名): **約980,000円(予定額)**

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。
※上記参加費に対し、別途、大学から奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

ゲルフ大学 Centre for Open Learning and Educational Support により提供される 3 週間にわたる国際ビジネスに特化したカスタマイズプログラムに参加します。ビジネス英語運用能力の向上を図ると共に、国際ビジネスの基礎知識やマナー、北米のビジネス環境、キャリア構築について集中的に英語で学びます。ビジネスに関する各種アクティビティも企画され、グローバル人材育成を目指します。ゲルフ大学はカナダ最大の全国紙 The Globe and Mail が実施するカナダ大学評価において、生徒満足度、授業の質、教師陣の接しやすさ、キャンパスの雰囲気、治安、環境への貢献度等で A 評価を取得しています。

プログラムの概要

授業はビジネス英語に特化した内容で、プレゼンテーション、ビジネス文書作成、ビジネスコミュニケーション、ビジネスマナー、キャリア構築、マーケティング、リーダーシップなどについて学びます。アクティビティも企業訪問やビジネスパーソンの講演を企画、現地学生やコミュニティとの交流機会も設けます。プログラム期間中の滞在形態は参加者全員がホームステイとなり、カナダの人々との交流や、文化、習慣を学ぶ貴重な経験ができます。車で約 1 時間半の距離

にカナダ最大都市トロントならびにナイアガラ滝があり、フィールドトリップも含まれます。

日程

8/3	関西国際空港出発→トロント国際空港到着 ※到着後、専用車でゲルフ大学へ移動 ＜ホームステイ泊＞
8/4	フリータイム ※祝日のため授業なし ＜ホームステイ泊＞
8/5 ↓ 8/22	ゲルフ大学サマープログラムに参加 ＜ホームステイ泊＞
8/23	ゲルフ大学集合後、専用車にて空港へ移動、チェックイン トロント国際空港出発 ＜機中泊＞
8/24	関西国際空港到着 ※到着後、解散

募集要項

科目名	サマープログラム・英語A(ゲルフ大学) ※春学期科目 4 単位(科目・単位の取扱いについては所属学部事務室へ問い合わせること。)
担当教員	二村 太郎
事前授業	2025 年度春学期期間中に、以下の通り計 5 回の事前授業を水曜日 6 講時(18:25～19:55)今出川校地で行ないます。また、プログラム終了後に事後授業を 1 回行います(日程は後日調整)《★いずれも必ず出席してください》 実施予定日: 5/21、6/4、6/18、7/2、7/16 1. Self-introduction, ice breaking 2. Introduction to Canada 3. English for study abroad 4. Canadian culture & society (1) 5. Canadian culture and society (2) ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による 危機管理オリエンテーション《2025 年 6 月 29 日(予定)に今出川校地で開催予定》にも必ず出席する必要があります。
日程	2025 年 8 月 3 日(日)～8 月 24 日(日)
定員	約 25 名(最少催行人員: 15 名)
対象	学部学生 ※国籍は問いません。
プログラム構成	基本的には同志社大学生のみのプログラムですが、他国からの学生が参加する可能性があります。
研修内容	■授業時間: 月～金 8:30～15:30 (予定/休憩含) ※実施スケジュールは日によって異なります。 主に Business English の授業で構成されますが、午後は日によって企業訪問、ゲストスピーカーによる講義があります。 ■研修旅行(日帰り): 2 回 週末には CN タワー訪問含むトロントへの日帰りツアー(オプションで野球観戦参加も可能)のほか、ナイアガラ滝への日帰り旅行が予定されています。 ■その他: 希望者には様々なボランティア活動への参加サポートがあります。※内容は変更となる可能性があります。

宿泊先	ホームステイ ※1つの家庭に複数の学生(本プログラムに参加する学生および日本の他大学や他国の学生)が滞在する可能性もあります。
食事	1日3食が費用に含まれます。 ※ホームステイ先でとる食事及び各自がホームステイ先から持参する昼食。それ以外の食事は含まれません。
同行員	プログラム担当教員および添乗員は同行しません。
参加費用	●含まれるもの 学費/教材費/宿泊費/往復航空券/航空保険料/燃油費/日本・現地空港諸税/現地空港～大学間の往復送迎費/プログラムに含まれる課外活動、研修旅行にかかる費用/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入します)/eTA(電子渡航認証)取得にかかる費用 ※eTA をご自身で取得された場合、取得にかかる費用は帰国後、参加費用の精算時に返金いたします。 ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 超過手荷物料金/日本国内での移動にかかる交通費/宿泊料金に含まれない分の食費/その他個人的生活諸費用(全員での移動時等を除く現地での交通費など)
費用納入	参加決定後の案内に基づき、指定の期日までに納入。 納入方法・期日等の詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	日本国籍である場合は不要。ただし eTA(電子渡航認証)を取得する必要があります。(同志社大学を通じて旅行会社に申請の代行を申し込むことが可能)。また外国籍や二重国籍の学生については、取得可否を各自で確認し、必要に応じて取得していただきます。
現地で新型コロナウイルスに感染した際の対応	隔離・新型コロナウイルスに感染したことによる欠席に対してのフォローアップは特にありません。

トンプソン・リバーズ大学

期間：2025年8月2日(土)～8月25日(月)

プログラム定員：約25名

参加費用(1名)：約960,000円(予定額)

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

トンプソン・リバーズ大学附属語学学校で3週間学ぶ、同志社大学の学生のために特化した研修プログラムである。この大学は近年国際交流を進め、約70ヶ国から1,700名の留学生が学び、グローバル大学としての地位を確立している。

このプログラムでは、一般的な英語運用能力の向上を図るとともに、広くビジネス・経営について英語で学ぶ足がかりとしての体験を得る。さまざまな授業や見学、ワークショップ、スポーツや文化体験、さらにホームステイを通じて、英語のスキルを磨くと共に、視野を広げることが期待される。

プログラムの概要

コミュニケーションに重点を置いた一般英語授業を受講し、カナダの文化やライフスタイルに触れるさまざまなカルチャーワークショップに参加する。さらにビジネスシーンを想定したビジネス英語授業を受講し、地元の企業の協力を得て実施されるビジネスワークショップ(企業見学、ビジネスパーソンによる講演など)に参加する。プログラムの中頃にはカムループス近郊への日帰り旅行が用意されている。

日程

8/2	関西国際空港出発 → カムループス空港到着 (バンクーバー経由予定) ※到着後、ホストファミリーと一緒に、 各ホームステイ先へ移動 ＜ホームステイ泊＞
8/3、8/4	フリータイム ※日曜日、祝日のため授業無し ＜ホームステイ泊＞
8/5 ↓ 8/22	トンプソン・リバーズ大学サマープログラムに参加 ＜ホームステイ泊＞
8/23	フリータイム ＜ホームステイ泊＞
8/24	各ホームステイ先から空港へ移動、チェックイン カムループス空港出発 (バンクーバー経由予定) ＜機中泊＞
8/25	関西国際空港到着 ※到着後、解散

募集要項

科目名	サマープログラム・英語A(トンプソン・リバーズ大学) ※春学期科目 4単位(科目・単位の取扱いについては所属学部事務室へ問い合わせること。)	宿泊先	ホームステイ ※1つの家庭に複数の学生(日本や他国の学生)が滞在する可能性があります。 ※本プログラム参加者と同一家庭に滞在となる可能性があります。
担当教員	神崎 舞	食事	1日3食が費用に含まれます。 ※ホームステイ先でとる食事及び各自がホームステイ先から持参する昼食(学生が準備)。それ以外の食事は含まれません。
事前授業	2025年度春学期期間中に、以下の通り計5回の事前授業を土曜日4講時(14:55～16:25)に今出川校地で行ないます。《★必ず出席のこと》 実施予定日：5/10、5/24、5/31、6/7、6/14 1. オリエンテーション 2. 実用的英語表現 3. 留学先事情(ホームステイなど) 4. 前年度参加者との座談会 5. 留学先事情(安全対策、日加の文化比較など) ☆詳しくはシラバスを参照のこと ☆国際課による危機管理オリエンテーション《2025年6月29(日)に今出川校地で実施予定》にも必ず出席する必要があります。	同行員	プログラム担当教員、および添乗員は同行しません。
日程	2025年8月2日(土)～8月25日(月)	参加費用	●含まれるもの 学費/教材費/宿泊費/往復航空券/航空保険料・燃油費/日本・現地空港諸税/現地空港～大学間の往復送迎費/プログラムに含まれる課外活動、研修旅行にかかる費用/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入します)/eTA(電子渡航認証)取得にかかる費用 ※eTAをご自身で取得された場合、取得にかかる費用は帰国後、参加費用の精算時に返金いたします。 ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 超過手荷物料金/日本国内での移動にかかる交通費/宿泊料金に含まれない分の食費/その他個人的生活諸費用(全員での移動時等を除く現地での交通費など)
定員	約25名(最少催行人員：11名)	費用納入	参加決定後の案内に基づき、指定の期日までに納入。 納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
対象	学部学生 ※国籍は問いません。	査証	日本国籍である場合は不要。ただし eTA(電子渡航認証)を取得する必要があります。(同志社大学を通じて旅行会社に申請の代行を申し込むことが可能)。また外国籍や二重国籍の学生については、各自で取得要否を確認し、必要に応じて取得していただきます。
プログラム構成	同志社大学生のみのプログラムです。	現地で新型コロナウイルスに感染した際の対応	隔離は基本的にありませんが、隔離が必要となった際もオンラインで受講できるようフォローがあります。
研修内容	■授業時間：月～金 8:30～15:00(予定)※9:00-の日もあり ※実施スケジュールは日によって異なります。 General EnglishとEnglish for Businessの授業が中心となり、Culture Workshop(先住民の文化探訪など)やBusiness Workshop(企業見学、ビジネスパーソンによる講演)などもあります。 ■Fun Activityとして、インドアロッククライミングやハイキングなどを予定しています。 ※内容は変更となる可能性があります。		

カリフォルニア大学デービス校

期間:2025年8月7日(木)~9月7日(日)

プログラム定員:約25名

参加費用(1名):

約1,270,000円(予定額)

※為替やプログラム費用、参加人数等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの概要

全米トップ12校にランキングされるカリフォルニア大学デービス校で、UC Davis Extension が提供する留学生用の Communication and Culture Program—Four Weeks に参加します。このプログラムはすぐれた教育環境と質の高い教育コンテンツを誇り、これまでに多くの留学生が学んだ実績をもちます。授業は英会話力の向上(発音矯正、プレゼンテーションのスキルを含む)、コミュニケーションに不可欠な語彙力の養成、さらにアメリカの文化理解に主眼を置いています。授業クラスは少人数(15-20名程度)で習熟度別に編成され、きめ細かい指導を他大学の学生とともに受けることになります。Conversation Partner と呼ばれるカリフォルニア大学の学生のサポートによる会話練習もあります。放課後はスポーツや無料アイスクリーム・パーティーなど、さまざまなアクティビティに参加することができます。ホームステイでのホストファミリーとの交流とともに、現地での生活のすべてが、英会話力を磨きながらアメリカ文化に直接触れる貴重な体験となります。

(参考) <https://cie.ucdavis.edu/english-programs/communication-and-culture-4-weeks>

日程

8/7	伊丹空港出発(成田経由予定) サンフランシスコ国際空港到着 ※到着後、専用バスにてカリフォルニア大学デービス校へ移動。 ホームステイ会社担当者によるオリエンテーション(予定)の後、それぞれのホームステイ先へ ホームステイ泊
8/9-10	※8/8にオリエンテーション実施 フリータイム
8/11 ↓ 9/5	カリフォルニア大学デービス校サマープログラムに参加 ホームステイ泊
9/6	専用バスにて空港まで移動、 サンフランシスコ国際空港より日本へ出発(成田経由予定) 機中泊
9/7	伊丹空港到着 ※到着後、解散

募集要項

科目名	サマープログラム・英語B (カリフォルニア大学デービス校) ※春学期科目3単位(科目・単位の取扱いについては所属学部事務室へ問合せのこと。)
担当教員	石野未架
事前授業	2025年度春学期期間中に、以下の通り計5回の事前授業を土曜日5講時(16:40~18:10)に今出川校地で行ないます。《★必ず出席のこと》 実施予定日:6/14、6/21、6/28、7/5、7/12 1.Introduction: Organizational Meeting and presentation skills 2. Presentation Skills 1: The Pros and Cons of Studying Abroad 3.Presentation Skills2: UC-Davis & San Francisco 4.Presentation Skills3: National Parks & Kyoto 5.UC-Davis Placement Test & Conclusion☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション《6月29日に今出川校地で開催予定》にも必ず出席する必要があります。
日程	2025年8月7日(木)~9月7日(日)
定員	約25名(最少催行人員:10名)
対象	学部学生 ※国籍は問いません。
プログラム構成	日本国内の他大学の学生、および世界各国の学生も参加します。
研修内容	月~金1日4時間半程度の英語授業とアクティビティ、(レベル別のクラスによって、授業の開始時間は異なります) Intercultural Research Project, U.S. Society and Culture, Listening and Pronunciation, Everyday Expressions and Idioms の4科目が提供されます。 ■研修旅行:ヨセミテ国立公園、サクラメント、サンフランシスコ、ロサンゼルスなどへのオプション旅行があります。 (現地申込、別途料金が必要) ※行き先は変更になる可能性があります。

宿泊先	ホームステイ
食事	週21回(1日3食) ※ホームステイ先でとる食事及び各自がホームステイ先から持参する昼食。それ以外の食事は含まれません。
同行員	プログラム担当教員および添乗員は同行しません。
参加費用	●含まれるもの 学費/宿泊費/往復航空券/航空保険料・燃油費/日本・現地空港諸税/現地空港~大学間の往復送迎費/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入します) ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 オプションの研修旅行にかかる費用/超過手荷物料金/日本国内での移動にかかる交通費/宿泊料金に含まれない分の食費/ESTA(電子渡航認証システム)申請費用(\$21)/代行申請料(9,900円)/その他個人的生活諸費用(全員での移動時等を除く現地での交通費、昼食代、外食した場合の食事代など)
費用の支払い	参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	日本国籍である場合は必要なし。ただし ESTA(電子渡航認証システム)の取得が必要となります。(同志社大学を通じて旅行会社に申請の代行を申し込むことが可能)外国籍の学生は各自で確認をし、取得していただきます。
注意事項	短期研修生に関するコロナワクチン接種証明書の提出義務はありません。
現地で新型コロナウイルスに感染した際の対応	原則10日間の隔離が求められますが5日目以降家庭用簡易検査で陰性になった時点で隔離終了です。濃厚接触者の場合は簡易検査で陽性と出ない限り一切の隔離の必要はありません。

サマープログラム・英語B

コーク・カレッジ大学

期間:2025年8月3日(日)~8月31日(日)

プログラム定員:約15名

参加費用(1名):

約870,000円(予定額)

※為替や参加人数の変更により参加費は変動する可能性があります。
 ※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

イギリスに隣接するアイランド共和国は、EU加盟国のなかで数少ない英語を公用語とする国です。緑豊かな自然に恵まれた環境で、アイランド独自の歴史・文化・社会に触れながら、英語によるコミュニケーションや文化交流をおこなうことを目指します。

プログラムの概要

コーク大学(UCC)は、アイランド共和国の歴史ある港町に位置する1845年創設の国立大学です。本プログラムは、大学付属のランゲージセンターが主催するサマープログラムに各国からの留学生とともに参加する前半と、主に同志社生向けに用意された後半のプログラムから成っています。ホームステイやツアーなどのアクティビティを通して、アイランドのさまざまな文化に触れることができます。

日程(予定)

8/3	伊丹空港出発(成田・アムステルダム経由)
8/4	コーク空港深夜到着→空港周辺ホテルにて宿泊 明朝、ホストファミリー送迎にてホームステイ先へ移動 ホームステイ泊
8/5 ↓ 8/29	コーク・カレッジ大学サマープログラムに参加 ホームステイ泊
8/30	ホストファミリーの送迎にてコーク空港へ移動 コーク コーク空港より日本へ出発(アムステルダム・成田経由) 機中泊
8/31	伊丹空港到着 ※到着後、解散

募集要項

科目名	サマープログラム・英語B(コーク・カレッジ大学) ※春学期科目3単位(科目・単位の取扱いについては所属学部事務室へ問合せのこと。)
担当教員	伊 慧瑛
事前授業	2025年度春学期期間中に、以下の通り計5回の事前授業を水曜日6講時(18:25~19:55)に今出川校地で行ないます。《★必ず出席のこと》 実施予定日:5/14、5/28、6/11、6/25、7/9 1. Introduction 2. Irish history 3. Irish culture 4. Group presentation 5. Tips for Study Abroad ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション《2025年6/29(日)に今出川校地で実施予定》にも必ず出席する必要があります。
日程	2025年8月3日(日)~8月31日(日)
定員	約15名(最少催行人員:1名)
対象	学部学生 ※国籍は問いません。
プログラム構成	アジア・南アメリカなどの非英語圏を中心とした国からの留学生や日本国内の他大学の学生とレベル別のクラスで共に学びます。
研修内容	■授業:月~金 最初の3週間はUCCサマースクールに参加し、午前の英語クラスで英語力向上を目指します。午後は、会話クラスや、アイランド文化や社会についての講義の他、コーク周辺地域への小旅行、コーク市内でのライブイベント等へのナイトアウトなど、様々なアクティビティが計画されています。

	■最後の1週間は、UCCのYear Round Programmeに移り、短いエッセイやプレゼンテーションなどを通じ、英語力の更なる強化をはかります。
宿泊先	ホームステイ
食事	平日は1日2食(朝・夕)、土日は1日3食が宿泊費に含まれます。 ※ホームステイ先でとる食事以外は含まれません。
同行員	プログラムの担当教員および添乗員は同行しません。
参加費用	●含まれるもの 学費/宿泊費/往復航空券/航空保険料・燃油費/日本・現地空港諸税/現地空港~滞在先間の送迎費/プログラムに含まれる課外活動にかかる費用/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入します) ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 超過手荷物料金/日本国内での移動にかかる交通費/宿泊料金に含まれない分の食費/その他個人的生活諸費用(全員での移動時等を除く現地での交通費、オプション・アクティビティ費用など)
費用の支払い	指定の期日までに2回に分けて納入いただけます。最終の金額や納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	日本国籍である場合は必要なし。外国籍の学生は各自で確認をし、取得していただきます。
現地で新型コロナウイルスに感染した際の対応	陽性反応が出た場合7日間の隔離。 オンラインでの補講はありませんが、特別フォローがあります。

期間:2025年8月9日(土)~9月7日(日)

プログラム定員:約30名

参加費用(1名):約730,000円(予定額)

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。
※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

This overseas program in Auckland will give students various opportunities to improve their English communication skills and cultural understanding of New Zealand.

During the program, students will take a variety of courses designed to improve their general English language skills and will include materials on language structure, listening and reading skills, speaking skills, vocabulary, and writing skills.

There are also a number of content-based options which will give all students the chance to learn more about topics which include the environment, tourism, business, and New Zealand culture, film, and media.

プログラムの概要

ニュージーランドで最大規模の大学であるオークランド大学にある大学付属の語学学校 English Language Academy (ELA) にて、世界各国からの留学生とともに集中的に英語およびニュージーランドの文化を学びます。ELA は街の中心部に位置するオークランド大学シティキャンパスに隣接しており、専門的な知識を持った教師によりそれぞれのレベルに応じたクラスで授業が行われます。

募集要項

科目名	サマープログラム・英語B (オークランド大学) ※春学期科目 3 単位 (科目・単位の取扱いについては所属学部事務室へ問合せのこと。)
担当教員	諏訪 暁
事前授業	2025 年度春学期期間中に、以下の通り計 5 回の事前授業を水曜日 6 講時 (18:25~19:55) に今出川校地で行ないます。 ※日にちが変更になる可能性もあるので、担当教員からの連絡は必ず確認してください。 《★必ず出席のこと》 実施予定日:5/21、5/28、6/4、6/11、6/18 1. Program orientation and self-introduction 2. Presentations about New Zealand (1) 3. Presentations about New Zealand (2) 4. Presentations about Kyoto and Doshisha (1) 5. Presentations about Kyoto and Doshisha (2) ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課主催の危機管理オリエンテーション《2025年6月29日《予定》に今出川校地で開催予定》にも必ず出席する必要があります。
日程	2025年8月9日(土)~9月7日(日)
定員	約30名(最少催行人員:3名)
対象	学部学生 ※国籍は問いません。
プログラム構成	日本国内の他大学の学生および世界各国の学生も参加します。
研修内容	■授業時間:月曜日~金曜日(1日4時間、週20時間) 午前クラス:8:15-10:15, 10:30-12:30 午後クラス:13:00-15:00, 15:15-17:15 (各自のレベルにより、午前と午後のクラスに分かれます) ■中級以上の学生は、特定のスキルに特化したクラスを選択することができます。(過年度実施例:Business English, IELTS, Communication Skill など) 詳細はオークランド到着後に案内があります。 ■Study Centre について

日程

8/9	関西国際空港 出発 [香港経由]
8/10	オークランド空港 到着 ※到着後、オークランド大学手配の専用車にてそれぞれのホームステイ先へ移動 <ホームステイ泊>
8/11 ↓ 9/5	オークランド大学にて研修 <ホームステイ泊>
9/6	オークランド空港 出発 [香港経由] <機中泊>
9/7	関西国際空港 到着 ※到着後、解散

	希望者はいつでも利用可能です。平日は教員資格を持った経験豊富なスタッフが常駐しています。IELTS 対策本、DVD、オーディオなど様々な教材の使用出来、個々に勉強することも出来ます。 ■Student Lounge について いつでも利用可能な学生ラウンジがあります。食事をしたり、授業の合間に休憩をとったり、グループワークなどに使用できます。
宿泊先	ホームステイ ※1つの家庭に複数の学生(日本や他国の学生)が滞在します。 ※本プログラム参加者と同一家庭に滞在する可能性があります。
食事	平日:1日2食(朝・夕) / 土・日:1日3食 ※ホームステイ先でとる食事以外は含まれません。
同行員	プログラム担当教員および添乗員は同行しません。
参加費用	●含まれるもの プログラム費/往復航空券/航空保険料/燃油費/日本・現地空港諸税/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入していただきます)/NZETA(電子ビザ)申請代行料 ※プログラム費には、授業料、ホームステイ費用(平日2食・土日3食)、現地空港からホームステイ先間の往復送迎費用等が含まれます。 ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。[下記にその一部を例示] 超過手荷物料金/査証取得にかかる費用(査証が必要な場合のみ)/日本国内での移動にかかる交通費/昼食代(平日)等のホームステイ費用に含まれない分の食費/オプションで参加されるアクティビティ費用/その他個人的生活諸費用(全員での移動時等を除く現地でのホームステイ先から大学までの交通費など)
費用の支払い	参加者決定後の案内に基づき、指定の期日までに納入。 納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	日本国籍の場合は必要なし。外国籍の方は各自で確認の上、取得していただきます
現地で新型コロナウイルスに感染した際の対応	隔離・新型コロナウイルスに感染したことによる欠席に対してのフォローアップは特にありません。

サマープログラム・英語 B

アメリカ

カリフォルニア大学サンディエゴ校

期間:2025年8月3日(日)~9月1日(月)

参加費用(1名): **約1,430,000円(予定額)**

※為替やプログラム費用、参加人数等の変更により参加費は変動する可能性があります。
※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム定員:約20名

プログラム紹介

プログラムの目的

全米屈指の大学、カリフォルニア大学サンディエゴ校(UCSD)。その Extension Center で行われる理系文系問わず学びの多いプログラムです。英語にあまり自信はないが英語に磨きをかけたい人、アメリカ西海岸の文化に触れてみたい人、または今後の研究や進路を考えたい英語初級・中級者を対象に、主として英会話能力の向上を目的としています。将来英語を使ってキャリアを形成しグローバル人材となる良い契機となることを目的としています。

プログラムの概要

英語初級・中級レベルの学生を対象とする夏の語学研修プログラムです。サンディエゴ市(*)の視察、アクティビティ、ホームステイを通してアメリカ社会・文化を学ぶとともに、企業人・技術者の講演を通して、キャリアの広がりを肌で感じることができます。授業では学生の会話パートナーのサポートもあり、会話を主とした英語能力を高めることができます。また、他の留学生や地域の人々との交流の機会もたくさんあります。

*サンディエゴ市はアメリカ・カリフォルニア州にあり、西は太平洋、南はメキシコに面した最南西端の"America's Finest City"(最も住みやすい都市)にも選ばれた、カリフォルニア州ではL.A.に次ぐ第2位の都市です。1年を通して温暖で治安の良いところです。

日程(予定)

8/3	伊丹空港出発(成田経由予定)サンディエゴ空港到着 ※到着後専用車にてカリフォルニア大学サンディエゴ校へ移動 夕刻、それぞれのホームステイ先へ ホームステイ泊
8/4	カリフォルニア大学サンディエゴ校でオリエンテーション ホームステイ泊
8/5 ↓ 8/29	カリフォルニア大学サンディエゴ校 サマープログラムに参加 ホームステイ泊
8/30	フリータイム ホームステイ泊
8/31	専用車で空港へ移動 サンディエゴ空港より日本へ出発(成田経由予定) 機中泊
9/1	伊丹空港到着 ※到着後、解散

募集要項

科目名	サマープログラム・英語 B (カリフォルニア大学サンディエゴ校) ※春学期科目 3 単位(科目・単位の取扱いについては所属学部事務室へ問い合わせること。)	食事	1日2食(朝・夕)が費用に含まれます。 ※昼食及び、ホームステイ先の食事以外は含まれません。
担当教員	鈴木美紀子	同行員	プログラム担当教員は同行しません。
事前授業	2025年度春学期期間中に、以下の通り計5回の事前授業を土曜日 3-4 講時(13:10~16:25)に京田辺校地で行ないます。《★必ず出席のこと》 実施予定日:6/21 ③④、7/5 ③④、7/12 ③ 1. Introduction/Course orientation 2. Campus and Homestay life 3. Talking about Japanese Culture 4. Introduction to San Diego 5. Life and Culture of America ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション《6月29日に今出川校地で開催予定》にも必ず出席する必要があります。	参加費用	●含まれるもの 学費/宿泊費/往復航空券/航空保険料・燃油費/日本・現地空港諸税/現地空港~大学間の往復送迎費/プログラムに含まれる見学等にかかる費用/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入します) ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考にその一部を例示します。 超過手荷物料金/日本国内での移動にかかる交通費/宿泊料金に含まれない分の食費(昼食、外食した場合の食事代)/週末アクティビティ費用/ESTA 取得費用(\$21)/代行申請料(9,900円)/その他個人的生活諸費用など
日程	2025年8月3日(日)~9月1日(月)	費用の支払い	参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法等の詳細は参加決定後にご案内します。
定員	約20名(最少催行人員:10名)	査証	日本国籍である場合は不要。ただし ESTA(電子渡航認証システム)を取得する必要があります。(同志社大学を通じて旅行会社に申請の代行業を申し込むことが可能)。また外国籍や二重国籍の学生については、各自で取得要否を確認し、必要に応じて取得していただきます。
対象	学部学生 ※国籍は問いません。	注意事項	本プログラムの研修参加には、新型コロナウイルスワクチン接種は必須ではありませんが、接種証明書または未接種の場合は署名が必要です。
プログラム構成	日本国内の他大学の学生、および世界各国の学生も参加します。	現地で新型コロナウイルスに感染した際の対応	自宅待機(症状によって期間は変動)が必要となります。 自宅待機により欠席した学生に対してのオンライン授業の提供はありません。
研修内容	■授業時間:月~金/週 15 時間程度の Conversation & Fluency クラス(現地学生とのセッションを含む) ■その他フィールドトリップ、現地学生や地域の人々と交流、ゲストスピーカーの講演等を実施予定。 ■週末は UCSD 主催のアクティビティへの参加や、またホストファミリーと各自自由にお過ごしください。		
宿泊先	ホームステイ		

ケンブリッジ大学

期間:2025年8月9日(土)~8月31日(日)

プログラム定員:34名

参加費用(1名):

約1,300,000円(予定)

※参加人数や為替レートの変更等により参加費は変動する可能性があります。
※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

The Cambridge University Summer Programme offers Doshisha University students an opportunity to enhance their English language skills and cultural awareness through a three-week in-residence experience at Cambridge University, England.

Prior to departing Japan, a six-session orientation and preparation period will take place during the spring term.

プログラム概要

ケンブリッジ大学はイギリスで2番目に古い大学であり、名実ともに世界のトップ大学としてその名を知られています。本プログラムでは、ケンブリッジ大学で英語の集中的な研修を受けながら、周辺の史跡等を訪れてイギリスの歴史・文化に対する理解を深めることができます。また、ケンブリッジ大学の学生が TA としてプログラム期間中参加者と同じ寮に滞在し、生活面のサポートをしてくれるため、現地学生との交流も可能です。

日程

8/9	関西国際空港出発(イスタンブール経由予定)	機中泊
8/10	ロンドン・ヒースロー空港到着 バスでケンブリッジ大学セントキャサリンズコレッジへ移動	大学寮泊
8/11 ↓ 8/29	ケンブリッジ大学サマープログラムに参加 (ロンドン・ヨークへの2回の研修旅行が含まれます。)	大学寮泊
8/30	バスで空港まで移動、搭乗チェックイン後 ロンドン・ヒースロー空港より出発(イスタンブール経由予定)	機中泊
8/31	関西国際空港到着	

募集要項

科目名	サマープログラム・英語B(ケンブリッジ大学) ※春学期科目3単位(科目・単位の取扱いについては所属学部事務室へ問合せのこと。)
担当教員	和泉 真澄
事前授業	2025年度春学期期間中に、以下の通り計5回の事前授業を土曜日3,4講時(13:10~16:25)に、今出川校地で行ないます。(7/12は3講時のみ)《★必ず出席のこと》 実施予定日:5/17, 6/14, 7/12 1. Listening & Speaking British English 2. Listening & Speaking British English 3. Group Activities-1 British Culture and Society 4. Group Activities-2 Culture and History of the University of Cambridge 5. English communication and preparing for Study Abroad ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による出発前危機管理オリエンテーション 《6/29(日)に今出川校地で実施予定》に必ず出席する必要があります。
日程	2025年8月9日(土)~8月31日(日)
定員	34名(最少催行人員:約30名)
対象	学部学生 ※国籍は問いません。
プログラム構成	同志社大学生のみのプログラムです(現地TAとの交流あり)
研修内容	■授業時間:月~木 9:00~17:00 午前にはBritish English Language Lessons、午後は日によって異なり、ケンブリッジ本校の教授による歴史や英文学などの専門分野の講義や、TAによる様々なアクティビティが予定されています。 ■研修旅行:近郊の街への半日旅行や、金曜~土曜の一泊でロンドンと、リンカーン・ヨークへの2回の研修旅行が計画されています。ロンドンではウェスト・エンドでのミュージカル鑑賞も含まれます。

	<ul style="list-style-type: none"> ■Teaching Assistants(TA):1グループに1名のTA(現地学生)が寮生活を共にして生活面のサポートをする他、午後の市内案内や、研修旅行にも同行します。 ■授業の合間のカフェブレイク、ガーデンパーティやフォーマルディナーなど、イギリス伝統の大学生活が体験できます。
宿泊先	大学寮 ※ベッドルームはバスルーム付き個室
食事	1日3食がプログラム費用に含まれます。大学寮以外での外食や、2回の研修旅行中の食費は自己負担となります。
同行員	プログラム担当教員(往路のみ)
参加費用	<ul style="list-style-type: none"> ●含まれるもの 学費/宿泊費/カレッジの食堂の食費/往復航空券/航空保険料/燃油費/日本・現地空港諸税/現地空港~大学間の往復送迎費/プログラムに含まれる研修旅行にかかる費用/ミュージカル鑑賞チケット代/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入します) ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。ご参考までに一部例示します。 超過手荷物料金/日本国内での移動にかかる交通費/カレッジの食堂以外での食費/研修旅行中の食費/その他個人的生活諸費用(交際費、交通費-空港送迎-研修旅行往復以外、観光代、レクリエーション代など)
費用の支払い	プログラム費用を5月と6月の2回程度に分けて納入いただきます。金額内訳や納入期限等の詳細は参加決定後にご案内します。
査証	日本国籍である場合は取得不要。ただしUK-ETA(電子渡航認証システム)の取得が必要となります。(同志社大学を通じて旅行会社に申請の代行を申し込むことが可能です。)外国籍の学生は各自で確認をし、取得していただきます。
新型コロナウイルスに感染した際の対応	体調が悪い場合にはプログラム教員またはTAに必ず申し出ること。新型コロナウイルスやその他の感染症に感染した場合には現地の教員またはTAの指示に従うこと。